

戦略的創造研究推進事業 (CREST・さきがけを例として) とURAの接点

平成29年8月30日

戦略研究推進部 笹月



科学技術振興機構

戦略的創造研究推進事業とは

我が国が直面する重要な課題の達成に向けて国が定める「戦略目標」

CREST、さががけにおいてネットワーク型研究を推進

- ・ 国が定めた方針(**戦略目標**)の下で戦略的な基礎研究を推進し、社会・経済の変革をもたらす科学技術イノベーションを生み出す、新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズを創出する。
- ・ 戦略目標を達成するために、**JSTが研究総括と研究領域を設定**して研究公募を実施。
- ・ 産学の枠を超えた最適な研究者・研究課題を編成した時限的な研究体制を構築。
- ・ 研究者は、**研究総括の方針の下**でその支援を受けつつ、科学技術イノベーションへの展開を見据えて参画研究者間の相互連携、また国内外との連携によるネットワークを自ら積極的に形成し、活用しながら、自らが立案した研究課題を推進

研究プログラム

新技術シーズ創出
CREST、さががけ、ACT-I、ERATO等

先端的低炭素化技術開発
ALCA

社会技術研究開発
RISTEX

科学技術イノベーションの創出へ

CREST・さきがけ ネットワーク型研究所

文部科学省

戦略目標

JST

研究主監(PD)会議

CREST

研究領域

さきがけ

研究領域

ACT-I

研究領域内／CREST－さきがけ間のネットワーク

JST

研究総括

アドバイザー

研究代表者

研究者

研究チーム

JST

研究総括

アドバイザー

領域会議

ERATOプロジェクト・外部研究者・プロジェクトとのネットワーク

戦略目標の達成を目指す

CREST・さきがけ制度概要

CREST

科学技術イノベーションにつながる
卓越した成果を生み出す
ネットワーク型研究(チーム型)

国が定める戦略目標の達成に向けて、
独創的で**国際的に高い水準**の目的基礎
研究を推進します。

**今後の科学技術イノベーションに大きく寄
与する卓越した成果**を創出することを目的
とします。

研究期間	5.5年以内
研究費	総額1.5～5億円/チーム

※領域により上限額の設定が異なりますので、
募集要項でご確認下さい。

さきがけ

科学技術イノベーションの源泉を
生み出すネットワーク型研究
(個人型)

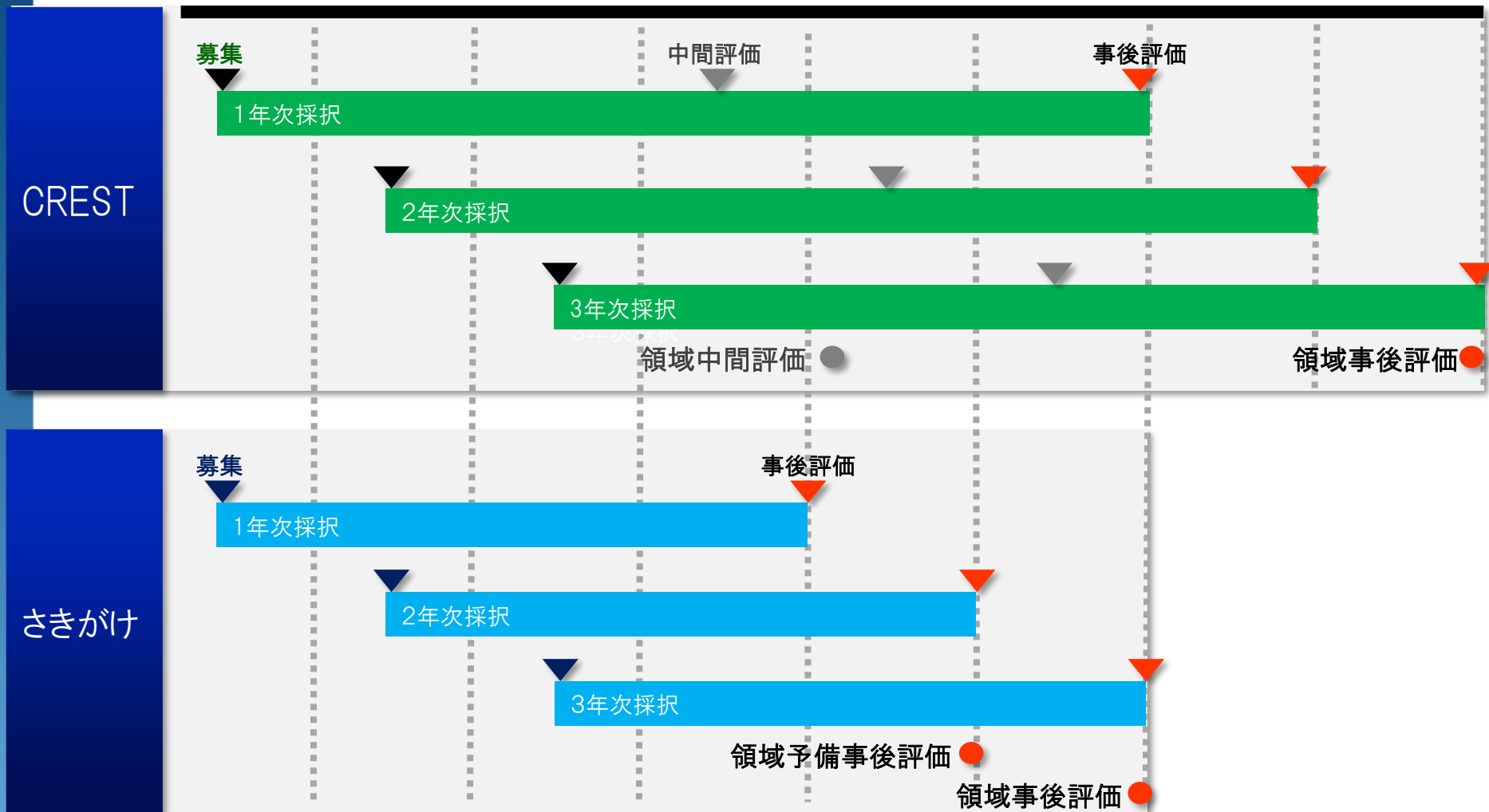
国が定める戦略目標の達成に向けて、
独創的・挑戦的かつ**国際的に高水準の発
展**が見込まれる**先駆的な**目的基礎研究を
推進します。

科学技術イノベーションの源泉となる成果
を世界に先駆けて創出することを目的と
します。

研究期間	3.5年以内
研究費	総額3～4000万円

CREST・さきがけの研究領域スケジュール(基本形)

1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 | 7年次 | 8年次

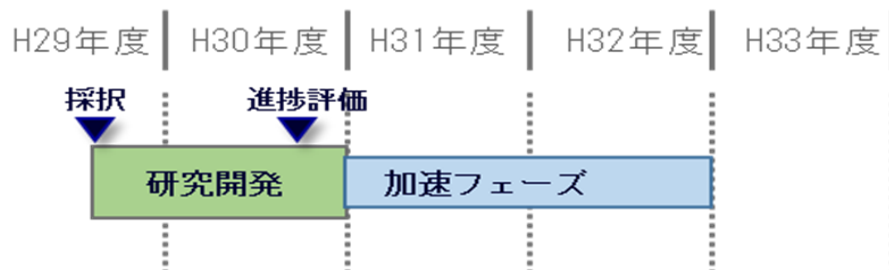


ACT-I

(Advanced Information and Communication Technology for Innovation)

独創的な若手研究者の「個の確立」を支援する新規プログラム

- 独創的・挑戦的なアイデアに基づく提案であり、国際的に高水準の発展が将来的に見込まれる研究であって、科学技術イノベーションの創出につながる**新しい価値の創造が期待できる情報学分野の研究を推進**します。
- 独創的な発想で人類が現在及び未来に直面する問題を解決し、**未来を切り拓こうとする情報学分野の若手研究者を見出して育成し**、研究者としての**個の確立**を支援します。
- 公募における年齢制限を設けるとともに大学院生や企業の研究者からの積極的な応募も期待しています。



- ✓ 募集年4/1時点で35歳未満の年齢制限
- ✓ 未来開拓型・価値創造型の研究開発

研究期間 | 1年6ヶ月以内

研究費 | 総額300万円を標準（最大500万円）

※ さきがけと同様に3年次(H28、H29、H30)にわたって募集を行います。

CREST・さきがけにおけるアウトリーチ活動

研究成果(新たな科学知識に基づく革新的技術のシーズ)の発信
科学技術イノベーション創出に向けて産業界との連携構築

- 一般向け
 - プレス発表
 - シンポジウム
 - 数学キャラバン・太陽電池キャラバン
 - サイエンスアゴラ、サイエンティストクエスト
- 企業向け
 - 成果報告会
 - 新技術説明会
 - JSTフェア・イノベーションジャパン

CREST・さきがけ終了後は、大学でのアウトリーチ活動や知的財産保護・活用活動をお願いしたい。

CREST・さきがけ制度に係るURAとの連携可能性

- (戦略目標)・研究領域の設定
 - 今後設定すべき研究領域の情報・分析・検討
 - ✓ 今ホット、今後ホットとなりそうな研究分野
 - ✓ 政策誘導で開拓すべき研究分野
 - ✓ 最先端研究者(国内外を問わず)の情報
 - 研究者コミュニティに囚われない立場からの情報
- 制度運営
 - 研究力の強化
 - ✓ 若手研究者やダイバーシティ推進(女性・外国人研究者)の後押し
 - 大学組織としてのコミットメント
 - ✓ 機器共用の促進、DMP、知的財産保護・活用の支援など
- 日常的につながる場
 - URAネットワークとの連携
 - 人事交流